令和7年度

第2回総合型選抜

小 論 文

解答例

(80分)

注 意

- 1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2. この問題冊子は、表紙を除いて2ページあります。
- 3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明・汚れ、ページの落丁・乱丁等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせてください。
- 4. 解答用紙の定められた欄に、**氏名と受験番号を監督員の指示に従って記入して ください**。
- 5. 解答は、解答用紙の定められたところに記入してください。
- 6. 色付き紙1枚は下書き用紙です。下書き用紙に書かれたものは、採点の対象とはしません。
- 7. 問題冊子と下書き用紙は、持ち帰ってください。

【出題意図】

以下に列挙する点をみる。

- ・文章で記述された内容を正確に把握し、着目すべき主題を正しく抽出できている。
- ・図から CO_2 排出量の「総量」と「部門別の内訳」の双方について推移の傾向を読み取ることができている。
- ・上記の読み取りの結果に対して、何かしら自分なりに考察することができている。
- ・ CO_2 排出量を削減するための方法について、提示された主体と関連付けて考えることができている。
- ・必要に応じて表の内容と関連付けながら述べることができている。
- ・提示された文章の意味を正しく理解し、必要な情報を読みとることができている。

【解答例】

●氏名,受験番号を正確に記入すること。●※欄には何も記入しないこと。

解 答 用 紙

氏 名 受験番号

	日	本	の	С	О	2	排	出	量	は	20	13	年	度	の	約	13	億	ト	ン	С	0	2	を	
ピ	_	ク	に	年	Þ	減	少	し	て	٧١	る	 傾 	向	が	あ	ŋ	`	直	近	の	20	22	年	度	
の	С	Ο	2	排	出	量	は	約	10	億	ト	ン	С	Ο	2	を	や	や	越	え	る	程	度	で	
推	移	し	て	٧١	る	0	IJ	の	減	少	傾	向	の	う	ち	`	特	に	20	20	年	度	は	前	
年	度	と	比	ベ	て	С	Ο	2	排	出	量	が	大	幅	に	減	少	し	て	٧١	る	۰	۲	の	
際	立	2	た	大	幅	な	減	少	の	要	因	を	推	察	す	る	논		20	20	年	か	S	国	
内	で	生	じ	た	新	型	コ	П	ナ	ウ	イ	ル	ス	感	染	症	の	流	行	に	伴	٧١	緊	急	
事	態	宣	言	が	発	出	さ	れ	た	ے	と	な	ど	に	ょ	り	`	国	内	の	経	済	活	動	200
が	_	時	的	に	抑	制	さ	れ	た	影	響	が	_	つ	の	可	能	性	ح	し	て	考	え	Ġ	
れ	る	0	ま	た		部	門	別	の	内	訳	カュ	Ġ		産	業	部	門	の	比	率	が	最	ŧ	
大	き	<		そ	れ	に	次	٧١	で		運	 輸	部	門	、業	務	他	(第	三	次	産	業)	
部	門	`	家	庭	部	門	の	比	率	が	大	き	V١	傾	向	に	あ	る	0	産	業	部	門	に	
着 	目	す	る	논	`	20	13	年	度	は	4.	63	億	ト	ン	С	О	2	で	あ	る	_	方	で、	
20	22	年	度	は	3.	52	億 	ト	ン	С	Ο	2	で	あ	0	た	٥	そ	の	差	は	1	億	١	
ン	С	Ο	2	以	上	で	あ	り	`	部	門	別	で	最	ŧ	大	き	<	С	Ο	2	排	出	量	
が	減	少	し	て	٧١	る	0																		
	国	は	法	令	を	整	備	し	`	企	業	や	個	人	に	対	し	て	エ	ネ	ル	ギ	_	使	400
——— 用	量	の	削	減	な	ど	を	義	務	付	け	る	規	制	を	実	施	す	る	ت	と	で	С	О	
2	排	出	量	の	削	減	を	図	る	٤	と	が	で	き	る	0	ま	た	`	С	О	2	排	出	
量	の	削	減	を	推	進	す	る	企	業	や	個	人	に	対	し	て	経	済	面	で	助	成	す	
る	制	度	を	つ	<	る	Ų	と	で	\	С	Ο	2	排	出	量	を	削	減	す	る	行	動	を	
誘	導	で	き	る		自	治	体	は	\	国	と	同	様	に	地	域	の	特	徴	に	合	わ	せ	
て	条	例	を	整	備	し	て	規	制	を	行	う	と	共	に	`	助	成	制	度	な	ど	を	設	
け	る	ے	ح	で	С	Ο	2	排	出	量	を	 削	減	す	る	行	動	が	促	さ	れ	る		企	
 業 	は	経	済	活	動	に	 伴	う	電	気	•	ガ	ス	•水	道	な	ど	の	使	用	を	抑	え	る	600
省	工	ネ	ル	ギ	_	対	*************************************	が	可	能	で	あ	る	0	表	2	かっ	Ġ	製	造	業	に	お	い	
て	は	`	建	物	で	ボ	イ	ラ	_	を	使	用	す	る	場	合		エ	ネ	ル	ギ	_	消	費	
効	率	の	高	٧١	機	器	に	更	新	す	る	IJ	と	が	効	果	的	で	あ	る	۰	個	人	は	
家	庭	で	使	用	す	る	エ	ネ	ル	ギ	_	や	資	源	の	使	用	を	抑	え	る	工	夫	が	
で	き	る	0	表	1	カュ	Ġ	`	家	庭	で	使	用	す	る	照	明	を	白	熱	電	球	カュ	5	
L	Е	D	電	球	に	交	換	す	る	٤	と	は	`	С	О	2	排	出	量	を	効	果	的	に	
	減	す	る	取	ŋ	組	み	に	な	る	卢	考	え	Ġ	れ	る]				

**

800